

特定非営利活動法人 京都乳癌コンセンサス会議
Kyoto Breast Cancer Consensus Conference
(略称: KBCCC)

理事 戸井 雅和 京都大学 乳腺外科学 教授
稲本 俊 天理医療大学 医療学部長
山内 智香子 滋賀県立成人病センター 放射線治療科 科長

監事 大垣 和久 京都警察病院 名誉院長

所在地 京都市左京区吉田河原町 14 京都技術科学センター 1F
(〒606-8305)
連絡先 TEL: (075)761-5751 FAX: (075)761-5718
e-mail: info@kyoto-breast-cancer.org
URL <http://www.kyoto-breast-cancer.org/>

京都乳癌コンセンサス会議 (KBCCC) は、こんな組織です

KBCCCは、京都大学を中心とした乳癌治療を行う大学や病院の医師や医療スタッフで構成される研究会です。

現在、約23の施設が、2007年から年間約4回の勉強会に参加し、乳癌の治療方法について様々な切り口から問題提起し、専門家によるレクチャーも交え、活発な討論を行って日々の治療に役立てています。

「コンセンサス」とは？

「KBCCC」の2つ目の-Cはコンセンサス (Consensus)を指します。コンセンサスの意味は一般に意見の一致。しかし、私たちKBCCCの目指す「コンセンサス」とは、専門家による質の高い討議を経て得られる認識の共有です。

乳癌治療法について共有された認識に基づいて、KBCCCというグループとして纏まった仕事を行い、京都から世界に発信していく事を使命としています。

乳癌治療の成績の向上と、QOL(Quality of life: 患者さんの生活の質)の向上のために私たちは、コンセンサス会議を行います。

どうして「コンセンサス会議」が必要な？

各病気の治療は様々な組織が監修する「ガイドライン」や国際的に権威ある学会で検討された内容に則って行われています。

乳癌治療の分野でも、いくつか有名なガイドラインがあります。しかし、細かい部分については受取る医師の個々の判断で治療が行われることとなります。

そこで患者さんが良い治療を受けるためには、個々の病院・医師の認識を質の高い討議を経て深めていく必要が出てきます。

具体的には、手術や放射線治療・薬物療法。病理診断等の方法、順序や組み合わせ、個別化など実地臨床の重要な課題を取り上げ、手法の統一や基本的な考え方に関する「コンセンサス」の形成を行っています。

京都市

地域のためにできること

寄附という
応援のかたち

NPO法人は、社会の様々な課題の解決に向け、地域の住民組織とともに、地域社会を支える主体の一つとして、重要な役割を担っています。

NPO法人が広く市民から支援を受けられる環境を整備するために、NPO法が改正(平成24年4月施行)されるとともに、所用の税制改正が講じられるなど、寄附文化の醸成やNPO法人の財政基盤の強化に向けた制度改革が行われました。

NPO法人にとっての寄附とは？

営利を目的としない公益活動を行うNPO法人にとって、財政基盤の安定化を図ることは重要な課題であり、特定の財源に依存しない財政面での自立につながる寄附金は、貴重な財源の一つとなっています。

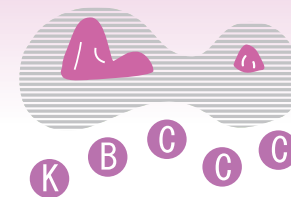
京都市では、市民活動を市民が
支える社会の構築に向けて、
寄附を通じた市民の社会参加と
寄附を財源とするNPO法人の
活動を促進しています。

あなたも「寄附」というかたちで
NPO法人の活動を
応援してみませんか。

NPO法人への寄附を促進するための税制面での支援として、「認定NPO法人制度」と「条例による個別指定制度」(京都市では平成24年11月から制度の運用開始)があります。詳しくは、京都市のホームページを御覧ください。

京都市 市民活動支援担当 NPO 検索

このパンフレットはNPO法人の活動を知っていただき、寄附文化の醸成を促進することを目的とした京都市の補助金を活用して作成しています。



Kyoto Breast Cancer Consensus Conference
NPO法人 京都乳癌コンセンサス会議

<http://www.kyoto-breast-cancer.org/jp/>

KBCCC 奨学基金



「奨学基金」について

乳癌治療のための研究は本当に日進月歩。日々様々な新しい事が分かってきています。他方、未知の部分も沢山あります。

乳癌を撲滅させるために、KBCCCは若い研究者の乳癌研究への取り組みと新たな挑戦を全力で応援しています。

知識面では、世界の第一線で活躍する研究者を多数招いて開催する国際大会の場で教育的なセミナーの提供をするなど環境を整える事ができますが、経済的な面においては、この若手支援の制度を運用させるための資金が不足している状況です。

そこで、「KBCCC 奨学基金」では趣旨に御賛同下さる個人様・団体様からの御寄付を受付し、経済的基盤が脆弱な若手研究者で当法人の審査に通過した者に対し、お預かりした資金を国際大会への登録費用や旅費の補助金に充てさせていただきます。

皆様の暖かい御支援を何卒宜しくお願い申し上げます。

寄付の申込方法

下の口座にお振込後、ご一報ください
 連絡先 Tel: 075-761-5751 FAX: 075-761-5718
 e-mail: info@kyoto-breast-cancer.org

振込先	銀行	京都銀行 四条支店(111)
	口座番号	(普通) 4103389
	名義	特定非営利活動法人京都乳癌コンセンサス会議
	フリガナ	トクヒ キョウトニューガンコンセンサスカイギ

▼お申込みフォームはこちらから▼



KBCCCのホームページの
トップページへ

<http://www.kyoto-breast-cancer.org/jp/>

右のパナ「奨学基金」を
クリック

http://www.kyoto-breast-cancer.org/jp/doc/donation_form.pdf

申込フォームがダウンロードできます

御寄付を賜りました場合、御承諾頂いた個人様、団体様名をホームページや印刷物で紹介させていただきます。

KBCCCの活動紹介

レギュラー
会議

年間約4回開催

—これまでに討議されたテーマ—

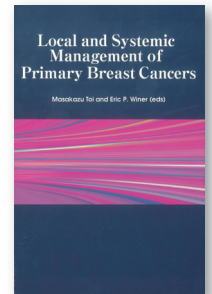
乳腺部分の切除範囲の決定(術前化学療法症例を含む、術中迅速病理検査を含む)、後日の追加手術の決定 / 術前薬物療法、術前薬物療法後の手術 / ホルモン受容体陰性乳癌の術後補助化学療法と再発形式 / 放射線治療の Controversy / 乳腺外科と病理医のパートナーシップ / 乳癌バイオマーカー / 乳房 MRI の撮像・診断から臨床での活用 / 対側乳癌の臨床・病理 / 術前化学療法の画像診断と手術療法 / DCIS のバイオロジー / Luminal 乳癌の術前治療 / 地域連携と術後フォロー / トラストマブ抵抗性乳癌の抗 HER2 療法 / 原発性乳癌の個別化治療 / 腋窩治療の現状と展望 / メトロミック治療のポジショニング / 乳癌骨転移の集学的治療

国際
大会

2009年、2011年に実施、2010年サテライト会議(北海道 小樽市)、次回は2014年2月に実施予定

書籍
出版

"Local and Systemic Management of Primary Breast Cancers"
 戸井 雅和(京都大学)、Eric P. Winer(ハーバード大学)編



その他

ハーバード大学の研究者を招いた教育講演会
 "Challenges for the Surgeon and Oncologist in Neoadjuvant Therapy, Updates from the USA trials"
 (現 がんプロフェッショナル養成基礎推進プラン)

